

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成22年4月22日(2010.4.22)

【公表番号】特表2009-537647(P2009-537647A)

【公表日】平成21年10月29日(2009.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-043

【出願番号】特願2009-510451(P2009-510451)

【国際特許分類】

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 7/02 Z

B 3 2 B 27/32 E

B 3 2 B 27/00 M

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月1日(2010.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

多くのポリオレフィンフィルムは非常に延性があるので、横方向に引き裂き難い。確かにある種のポリオレフィンはアロ-イ化(ブレンド)又は金属性フィラーの充填によって横方向により引き裂き可能に調整されるが、マシキングテープを使用後に除去するときに簡単に引き裂けてしまう傾向がある。